



■ 製品特徴

NVIDIA Quadro CXはAdobe Creative Suite 4の利用に最適な、ウルトラハイエンドグラフィックスボードです。

Adobe Creative Suite 4へ最適化され、グラフィックスパワーをソフトウェアの高速化に利用可能。

Adobe Premiere Pro CS4や、Adobe Photoshop CS4、Adobe After Effects CS4での作業の際にGPUパワーを利用することでソフトウェアを高速化し、クリエイターを強力に支援します。

NVIDIA Quadro CXグラフィックスボードは、革新的なビジネスリアルコンピューティングソリューションを提供します。



🔗 サポート
製品のサポート情報はこちら

📄 ダウンロード
ドライバのダウンロードはこちら



NVIDIA® Quadro®
搭載ワークステーション



Elemental Accelerator



Adobe Premiere Pro CS4対応
超高速GPUエンコードプラグイン

NVIDIA Quadro CX グラフィックスボードの特徴

- Adobe Creative Suite 4の利用に最適
- Adobe Premiere Pro CS4用「RapiHDエンコーダー」が付属
- 大容量広帯域1.5GB GDDR3 SDRAM 384bitバス接続 グラフィックスメモリ
- PCI Express x16(2.0)対応
- DirectX10シェーダーモデル4.0及びOpenGL 2.0サポート
- NVIDIA CUDAプログラミング環境及び倍精度演算サポート
- 2系統のデュアルリンクDVIデジタル出力
- DVI1系統 最大解像度2560 x 1600(HDCP対応)
- 2系統のDisplayPort 出力 (10bitカラー出力サポート)
- 3ピンステレオシャッターコネクタ (3Dシャッターグラスサポート)
- プロフェッショナルグラフィックスアプリケーションに最適化されたOpenGLドライバ
- EU RoHS指令準拠



Adobe Creative Suite 4に最適化され、GPUパワーでソフトウェアを高速化

○ Adobe Premiere Pro CS4

Adobe Premiere Pro CS4では、RapiHDエンコーダーが付属しH.264への動画変換をGPU内部で処理し、最新CPUを利用するより高速に動画をエンコード可能です。

さらに、各種エフェクトの動きや不透明度、色、画像の変形といった、高品質ビデオエフェクトのアクセラレーションも行います。

▶ [Adobe Premiere Pro CS4で使用できる機能の詳細はこちら](#)



○ Adobe After Effects CS4

Adobe After Effects CS4では、グラフィックスや視覚効果をビデオに追加し、被写界深度、双方向ブラー効果、乱流ノイズ（流水や旗の揺れ、漫画の効果など）のエフェクトを高速に処理します。

▶ [Adobe After Effects CS4で使用できる機能の詳細はこちら](#)



Adobe After Effects CS4マスターブック for Windows & MacにNVIDIA Quadro CXが掲載。

株式会社毎日コミュニケーションズ発行の「Adobe After Effects CS4マスターブック for Windows & Mac」はAfter Effects CS4を利用するすべての方におすすめの一冊です。



本書では、After Effectsの基本機能からCS4で追加された新たな機能までを、十分使いこなせるように詳しく解説しています。

初心者の方にはわかりやすい入門書として、すでにAfter Effectsを使っている人には素早く引くことのできるリファレンス、またはCS4での新しい操作方法を確認するガイドブックとしてご活用いただけます。

書名：Adobe After Effects CS4マスターブック for Windows & Mac

著者：大河原浩一

発行：株式会社毎日コミュニケーションズ

GPUアクセラレーションなし

Adobe Photoshop CS4では、ブラシサイズの変更、ブラシストロークのプレビュー、画像の高速ズーム及び高速回転、HDRトーンマッピング、色変換などに効果を発揮します。

▶ [Adobe PhotoShop CS4で使用できる機能の詳細はこちら](#)

GPUアクセラレーションあり



[ページの先頭へ](#)

第2世代へと進化したNVIDIAユニファイドアーキテクチャ

第2世代へと進化した 新たなNVIDIAユニファイドアーキテクチャを192ユニット搭載する事により、コンピューティング、ジオメトリ、シェーダー、及びピクセルプロセッシングにおいて、最も優れたグラフィックスパフォーマンスを発揮します。

次世代のOpenGL 3リファレンス準拠、バーテックス&ピクセルプログラマビリティ

次世代のOpenGL 3リファレンスモデルに準拠し、最新のOpenGL 3機能が利用可能、さらにDirectX 10シェーダーモデル4.0をサポートすることにより、Windows Vistaにおいて優れたリアリスティックエフェクト、そしてハイレベルのパフォーマンスを提供します。

NVIDIA CUDAプログラミング環境及び倍精度演算サポート

NVIDIA CUDA テクノロジは、NVIDIA GPUのプロセッシングパワーをオープンスタンダードなC言語を利用することにより、ビジュアライゼーションアプリケーションにおいて、プログラマブルGPUの性能を利用することが可能です。

CUDAプログラミングにおいてGPUを活用することで、石油やガス調査、金融危機管理、プロダクトデザイン、医療用画像、科学的調査のような、極めて複雑な集約的計算の解決を可能にします。



高速大容量広帯域GDDR3 1.5GB フレームバッファ

高速大容量1.5GBのフレームバッファを搭載し、384bitバスの広帯域なデータ転送幅により膨大なビジュアライゼーションモデル、大容量のテクスチャ、フレームなどのリアルタイムプロセッシングパフォーマンスを向上させます。

GDDR3
1.5GB

PCI Express 2.0対応

最新規格のPCI Express 2.0バス対応に対応し、最大5GT/sの超高速接続が可能です。

もちろん既存のPCI-Expressバスとの互換性も維持しており、既存の環境でも問題なく搭載すること可能です。

※ すべての環境で動作を保証しているものではありません。



1系統のDVIデジタル出力をサポート

デュアルリンクに対応した1系統のDVIデジタル出力により、最大で2560x1600の画面出力が可能。
今までにないビジュアライゼーションを提供します。

📌 ナナオ社製30インチモニタの詳細はこちら



2系統のDisplayPort出力サポート

最新規格であるDisplayPort出力に対応。
2系統のDisplayPortコネクタを搭載しDell デジタルハイエンド30インチワイド液晶モニタを接続することで、最大解像度2560x1600の2画面出力が可能です。(※1)
付属のDisplayPort-DVI変換ケーブルにより、DVIに変換して出力することも可能です。(※2)

超高解像度での画面出力による広大なデスクトップ環境を構築可能です。

📌 Dell社製30インチモニタの詳細はこちら

(※1) Display PortをDVIに変換した場合、最大解像度1920x1200となります。

(※2) Display Port-DVI変換ケーブルではアナログVGAの出力は行えません。
同時に出力出来る画面数は2画面まで。



DisplayPortによる10bitカラー出力をサポート

DisplayPort接続では10bitカラー出力もサポート。
専用モニタと組み合わせる事により従来の1677万色から大幅に向上した10.7億色による色表示が可能となります。

※10bitカラー表示に対応したモニタが別途必要となります。

NVIDIA SLIサポート

2枚のグラフィックスボードを搭載し、SLIコネクタで接続することで、次世代のパフォーマンスを実現することができます。

※SLI接続の場合、4スロット分を占有します。

※この製品はSLI接続の場合、2つの搭載するボードの間隔が狭くなるため、ケースファンの対流が少ない場合は別途ファンなどを追加し、ケース内の冷却を高める事をお勧めします。



動作確認済みワークステーションの一覧

以下のワークステーションにてNVIDIA Quadro CXの動作を確認しています。

※すべての環境での動作を保証するものではありません。

NECワークステーション

EXPRESS 54Xf
EXPRESS 56Xe

HPワークステーション

HP xw9400 Workstation
HP xw8600 Workstation
HP xw8400 Workstation
HP xw6600 Workstation



各PCメーカーNVIDIA Quadro CX搭載ワークステーション

NVIDIA Quadro CXを搭載したワークステーションの詳細はこちら

[ページの先頭へ](#)

■ 製品仕様

グラフィックスプロセッサ	NVIDIA Quadro CX
コアクロック	600MHz
メモリ	1.5GB 384bit I/F GDDR3 SDRAM
メモリクロック	1600MHz
RAMDAC/ピクセルクロック	400MHz (2nd RAMDAC / 400MHz)
BIOS	VESA-BIOS-3.0サポート
バス	PCI Express x16 (PCI-Express 2.0対応)
対応API	OpenGL3 OpenGL2.1 DirectX10 SM4.0 DirectX9 DirectX8、
GPU機能	128ビット精度浮動小数点パイプライン、12ビットサブピクセルプレジジョン、32bitフィルタリング&ブレンディング、ファースト3Dテクスチャ、ハードウェアアンチエイリアス&ライン、ハードウェアOpenGLオーバーレイプレーン、ハードウェア2サイドライティング、ハードウェアクリッピングプレーン、第3世代オクルージョンカリング、ピクセルあたり16テクスチャを処理、ハードウェアピクセルリードバック、高解像度フルシーンアンチエイリアシング(FSAA)、8kテクスチャプロセッシング、CUDA
サポートアプリケーション	【CGアプリケーション】 Autodesk Media and Entertainment 3ds Max, Maya, MotionBuilder, VIZ, Smoke, Lustre NewTek Lightwave 3D Avid SOFTIMAGE XSI

Side Effects Houdini 他

【CADアプリケーション】

Autodesk Architectural Desktop
AutoCAD, AutoStudio, DesignStudio, Inventor, Lightscape, Mechanical Desktop, VIZ
AVEVA PDMS
Bentley Microstation
Co|Create OneSpace
Dassault CATIA, ESRI
ICEM surf
Lattice XLV
MSC.Nastran, MDC.Patran
PTC - Pro/ENGINEER, Wildfire, 3Dpaint, CDRS
RealtimeTechnology DeltaGen/DeltaView
UGS NX Series, I-deas, Solid Edge, SolidWorks, Unigraphics, SDRC
他

【ビデオ・ブロードキャストアプリケーション】

Adobe Premiere pro CS4, After Effects CS4,
Avid Media Composer Adrenaline HD, NewsCutter, Xpress family,
DS Nitris, Liquid Family, Studio,
Pinnacle Pinnacle Studio, Liquid Edition,
Autodesk Media and Entertainment Fire, Smoke, Inferno, Flame,
Flint, Toxik, Combustion,
Newtek TriCaster他

スタンダード

CE, FCC, UL, VCCI, MIC, BSMI, RoHS

最大消費電力

150.6W

コネクタ

DVI-Iコネクタ x 1 (1系統デュアルリンクサポート、HDCPサポート)
DisplayPortコネクタ x 2
SLIコネクタ x 1
PCI-E 6ピン電源コネクタ x 1
3ピンステレオシャッターコネクタ x 1

※出力コネクタは2出力の排他仕様です、最大表示画面数は2画面までとなります。

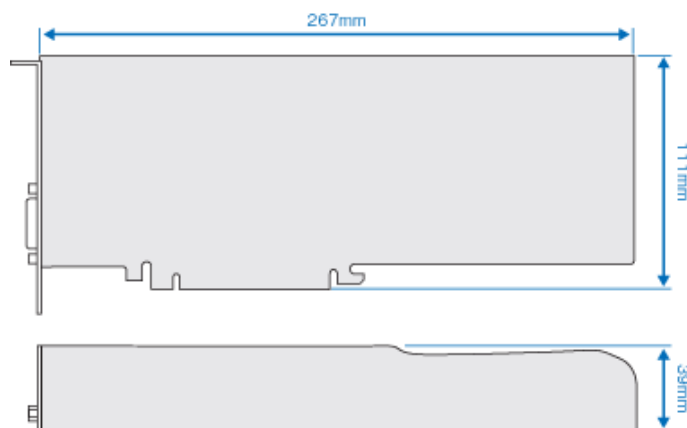
対応OS

Windows XP
Windows XP Pro x64 Edition
Windows Vista (32bit / 64bit)

外形寸法

267mm(W) x 111mm (D) x 39mm (H)
(ATXフォーマット、マウントブラケット含まず)

外形寸法画像



■ 必要動作環境

CPU	Intel Xeon/Core2DuoもしくはAMD Opteron/Athlon 64以上のDOS/V PC及びワークステーション
バス	PCI Express x16(2.0)に対応した空きスロット1つと隣接する空きスロット1つ
電源	定格500W以上の出力が可能で以下の条件を充たしている電源ユニット <ul style="list-style-type: none"> ・ +12V出力が36A以上出力可能な電源 ・ PCI-Express用6ピン電源コネクタ×1を標準搭載している電源ユニット
システムメモリ	1GB以上のシステムメモリ(2GB推奨)
ハードディスク	140MB以上
CD-ROMドライブ	ソフトウェアのインストールに必要
モニタ	31.5KHz以上の水平スキャンレートが表示可能なモニタ

■製品内容

- NVIDIA Quadro CXグラフィックスボード
- DisplayPort – DVI変換アダプタ×1
- SLIコネクタ×1
- ドライバ&ソフトウェアCD-ROM
- 日本語インストールガイド
- 日本語ユーザーマニュアル
- 日本語保証書

■保証期間

3年間保証

■品番

製品名	NVIDIA Quadro CX
型番	EQCX-1536ER
JANコード	4524076204811

■価格

オープンプライス

■解像度サイズ比較表



■サポート解像度/リフレッシュレート一覧

解像度(Pixel)	VGA (Hz)	DVI (Hz)	DisplayPort
2560×1600	-	60※1	○※2
2048×1536	60	60※1	○※2
1920×1440	85	60※1	○
1920×1200	85	60	○
1920×1080	85	60	○
1680×1050	100	60	○
1600×1200	100	60	○
1600×1024	100	60	○
1600×900	120	60	○
1440×900	60	60	○
1360×768	150	60	○
1280×1024	150	75	○
1280×960	150	75	○
1280×768	150	75	○
1280×720	150	75	○
1152×864	170	75	○
1024×768	200	75	○
848×480	240	75	○
800×600	240	75	○
640×480	240	75	○

※上記の数値は最大値であり、ご使用のパソコンの環境により左右されます。
またドライバのバージョンによっては一部の解像度が表示出来ない場合がございます。

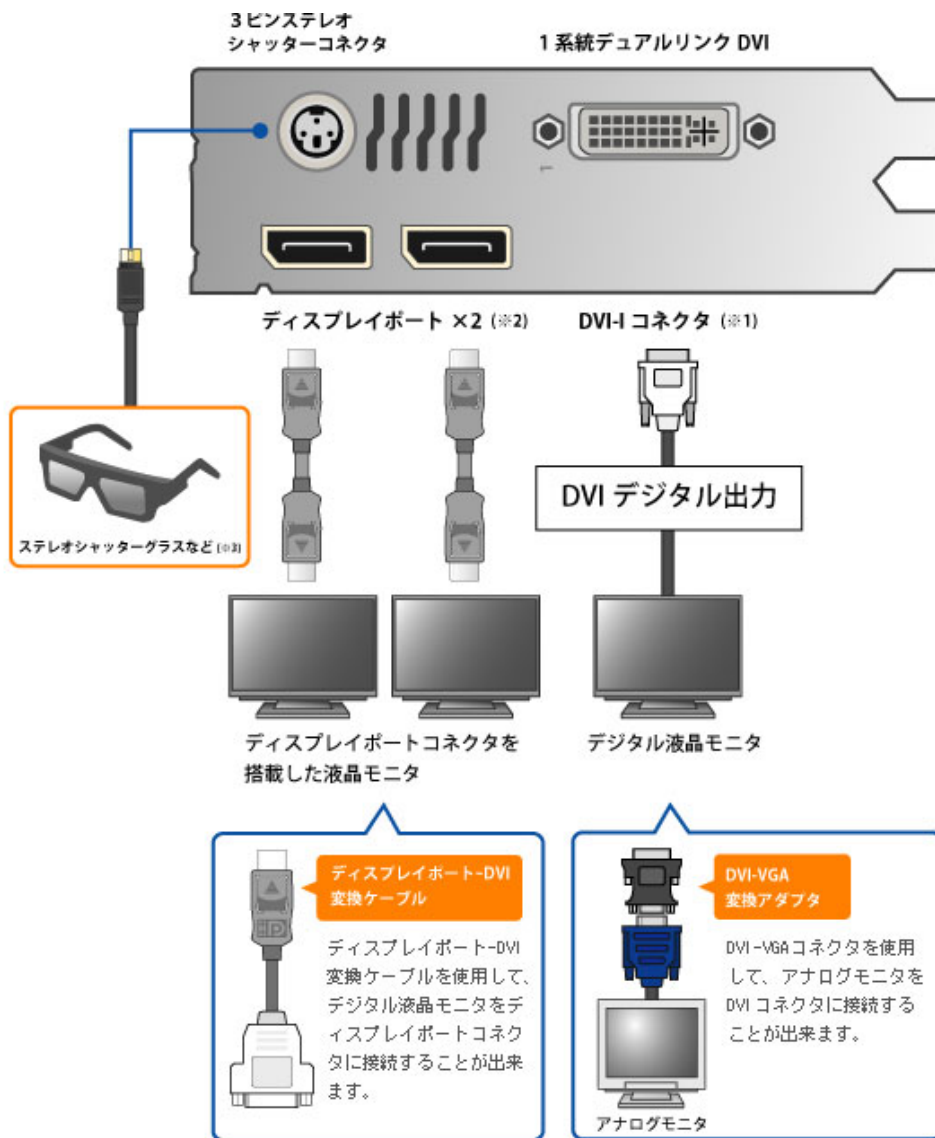
※1.デュアルリンクでのサポートです。

※2.DVIに変換した場合シングルリンク出力となり、こちらの解像度は出力できません。

より詳細な解像度対応表はこちら

■ 接続例

各種ディスプレイの接続例



出力コネクタは2出力の排他仕様です、最大表示画面数は2画面までとなります。

※1 DVI-IコネクタにはDVIデジタルモニタ、VGAアナログモニタのいずれか一つが接続可能です。

※2 ディスプレイポートコネクタには、ディスプレイポートコネクタかDVIコネクタを搭載したデジタル液晶モニタが接続可能です。

※3 ステレオシャッターグラス及び、各種接続ケーブル類は製品に付属しておりません。